

2025 年 8 月 1 日～2025 年 8 月 31 日の間に岡山大学病院薬剤部に

おいて災害対応シミュレーション訓練に参加した先生方へ

— 「時間外業務時における発災直後のアクションカード有用性の検討」へご協力をお願い

—

研究機関名およびその長の氏名：岡山大学病院 前田 嘉信

研究責任者：岡山大学病院 薬剤部 教授 座間味 義人

1) 研究の背景および目的

アクションカードとは、限られた時間と人員の中での確かな判断・対応を支援するツールのことで、医療現場でも災害対策の一環として導入が進められています。しかし、実際の使用場面における効果や課題はいまだ検証されていないのが現状です。

そこで本研究の目的は、①時間外業務時の発災直後におけるアクションカードの有用性を検証すること、②その結果を踏まえアクションカードの改善点を模索すること、としました。

そのため、発災直後の状況下を想定した災害対応シミュレーション訓練後に 0 または 1 で各項目をスコアリングして評価項目の達成度を対応のない t 検定で統計的に評価した結果、および、災害対応シミュレーション訓練後にアンケート調査を行った結果より、顧客満足度分析を用いてアクションカードの改善点を抽出して、より良いアクションカードの構成を目指すことで今後の災害対策への基盤になることを目的とします。

2) 研究対象者

2025 年 8 月 1 日～2025 年 8 月 31 日の間に岡山大学病院薬剤部において災害対応シミュレーション訓練に参加し、アクションカードの内容を元にスコアリングされ、アンケートに回答した薬剤部部員 16 名を研究対象とします。

3) 研究期間

研究機関の長の許可日～2027 年 3 月 31 日

情報の利用開始予定日：研究機関の長の許可日から 1 週間後

4) 研究方法

2025 年 8 月 1 日～2025 年 8 月 31 日の間に岡山大学病院薬剤部において 15 分間の災害対応シミュレーションを実施して、訓練中に参加者が発言した内容や行動を示した点についてアクションカードの内容を元に、0 または 1 で各項目を点数化していき、アクションカードの有無で生じる行動の変化を評価しました。その結果及び、訓練に参加した薬剤部部員を対象に行ったアンケート調査のデータを使用して、顧客満足度分析などを用いて、アクションカードの改善点について検討します。

5) 使用する情報

①アクションカードの内容

- 1) 身の安全確保
- 2) 館内放送
- 3) ANPIC
- 4) LINE オープンチャット
- 5) 電気
- 6) 浸水
- 7) 水道
- 8) 子機
- 9) iPhone
- 10) 電子カルテの閲覧
- 11) プリンター
- 12) 処方受付
- 13) 処方発行
- 14) 調剤器具
- 15) 処方箋の紙
- 16) 薬袋
- 17) 手書き処方箋
- 18) 冷蔵庫

②アンケートの回答内容

- ・災害対応シミュレーション訓練でアクションカードの使用の有無
- ・薬剤師としての経験年数
- ・実災害において対応した経験の有無
- ・災害に関連する資格の有無
- ・アクションカード使用による全体的な【満足度】について
- ・アクションカードの書式に関する【満足度】について
 - 1) レイアウト
 - 2) カードのサイズ
 - 3) 文字のサイズ
 - 4) 書体や配色
 - 5) 項目数
- ・本災害対応シミュレーション訓練に要した時間への【評価】について
- ・本災害対応シミュレーション訓練で提示された課題における【満足度】について
- ・アクションカードの良い点について
- ・アクションカードにおいて、改善すべき点や、不足項目等に関して
- ・今後アクションカードを使用した訓練を行うことになった際、理想的だと思う開催頻度
- ・時間外業務時に災害が発生した際、アクションカードを用いて自信を持った初動が可能であるか
- ・その他、気づいた点について

6) 情報の保存

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院薬剤部試験研究室内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。

7) 二次利用

この研究で得られた情報を将来別の研究に用いる可能性はありません。

8) 研究資金と利益相反

この研究は特段の費用を要しないため特定の研究資金は用いません。

この研究に関して利害関係が想定される企業等で研究責任者や分担者あるいはその家族が活動して収入を得ているようなことはありません。

私たちはこの研究によって特許を得る可能性があります。ただし、その権利は岡山大学に帰属します。研究対象者の方には帰属しません。

9) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。

<問い合わせ・研究への利用を拒否する場合の連絡先>

岡山大学病院 薬剤部

氏名：柿本 晴香

E-mail:kakimoto-h@okayama-u.ac.jp

（平日祝祭日）電話：086-235-7654